

【目的】

バリアフリーに関する有識者、専門家、先進的な取組を実施している自治体関係者、基本構想の作成やボランティア活動等において熱心な活動をされている方、障害者スポーツ関係者等、各分野の人材をバリアフリープロモーターとして認定し、プロモート活動、バリアフリー教室の講師としての参画等、地方運輸局等の行うバリアフリー施策において活動していただく人材の確保を目的とする。

【役割】

- ①自治体に対する基本構想及びマスタープランの新規作成や既存構想の更新を促進するための活動
- ②バリアフリー基本構想策定支援セミナーの参画
- ③バリアフリー教室の講師
- ④バリアフリー施策の推進や各種課題に対する相談への協力 等

<沖縄バリアフリープロモーター>

令和4年9月30日現在

氏名	所属	中心的な役割を担ったバリアフリー施策・事業等
高嶺 豊	特定非営利活動法人エンパワメント沖縄	<ul style="list-style-type: none"> ・「アジア太平洋障害者の10年(1992－2003)」推進事業 ・JICA「障害者社会参加事業」における短期専門家の海外派遣 ・「沖縄県障害のある人もない人も暮らしやすい社会づくり条例」他
仲根 建作	特定非営利活動法人沖縄県脊髄損傷者協会	<ul style="list-style-type: none"> ・建築物・道路・交通等のバリアフリー調査及び啓発活動 ・就労移行支援事業・就労継続支援A型事業「障がい者ITサポートおきなわ」の運営 他
親川 修	特定非営利活動法人バリアフリーネットワーク会議	<ul style="list-style-type: none"> ・「しょうがい者・こうれい者観光案内所」の設置 ・「逃げるバリアフリー」の取組
田中 寛	公益社団法人沖縄県手をつなぐ育成会	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県障害者施策推進協議会(会長) ・沖縄県障害を理由とする差別等の解消に関する調整委員会(副会長) ・沖縄県福祉のまちづくり審議会参画 ・特定非営利法人 おきなわ自立支援センターの運営 他